

**対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ジャマイカ生涯教育基金校舎建築計画」
引渡式**

2019年5月13日、キングストン市内において、対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ジャマイカ生涯教育基金校舎建築計画」の引渡式が開催されました。

山崎大使は、本校舎の完成によって、キングストンに限らず、周辺県を含む多くの成人の皆様がより良い生涯教育や識字教育等にアクセスできる環境が整ったことを喜んでいると述べました。また、政府の主導する組織改編に伴い、ジャマイカ生涯教育基金が HEART Trust/NTA に統合されたことを受け、引き継ぎ、効果的な運営が行われることを期待したいと述べました。

また、教育は国家の発展の源であり、ジャマイカの成年層の皆様が、学校教育以外でも必要な教育機会を得て、様々な分野で飛躍されていくことを期待しました。更に、我が国が新しい天皇陛下の即位によって新時代に入ったことを紹介しつつ、令和時代においても、日本とジャマイカの関係が一層発展することを望むと述べました。

成年教育センターは、交通アクセスに優れたキングストン市中心部に位置し、隣県のセント・アンドリュースを含む約20地域の住民や高校中退者を対象とした講座を提供していましたが、受講希望者が急増し、生徒過密状態に陥っており、自助努力での新校舎建築が困難な状況に直面していました。

今般、日本の援助で新教室が建築されたことで、同センターは更なる学習登録者を受け入れることが可能となり、より多くの市民に教育機会を提供することが可能となりました。

今般の引渡式には、被供与団体である HEART Trust/NTA 理事長をはじめとする同財団の関係者及び局長代理、学校関係者、一般受講者の代表など多数の方が出席しました。

被供与団体を代表して挨拶したガビドン HEART Trust /NTA 理事長は、日本政府からジャマイカの発展に最も重要な教育分野の支援を受けたことは非常に光栄であると述べました。本計画の実現によって、更なる新規学習登録者の収容が可能となり、特に、ジャマイカにおける生涯教育が重視する識字力と計算能力は、教育と人生の重要な土台であるとして、この分野への支援を決めた日本への感謝を意を表し、校舎を末永く大切に使うと述べました。



挨拶する山崎大使



挨拶するエドワード・ギャビドン HEART Trust/ NTA 理事長



ノベレット・デントン HEART Trust/ NTA 局長代理



演劇で生涯教育の重要性を披露した受講生の代表



理事長及びセンター長と共に新校舎を視察する大使



式典に出席した受講者や教員